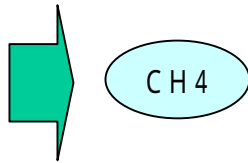


環境にやさしいエネルギーを活用した北の街づくり

【Point - 1】

北海道には水素資源が豊富

天然ガス (勇払、サハリン)
G T L
メタンハイドレート
バイオマス
(生ごみ、家畜ふん尿、下水汚泥)



CH₄

【Point - 2】 北海道大学を中心とした水素貯蔵・供給技術の革新

(有機ハイドライドの活用)



液体有機ハイドライド

シクロヘキサン
デカリン

(貯蔵・供給)

(触媒)
分離・加熱

ベンゼン
ナフタレン

(回収・リサイクル)

水素

(燃料電池燃料)

【Point - 3】

広域分散型社会である北海道においては、送電ネットワークを必要としない分散型電源が有効
積雪寒冷な気象条件から、冬の熱利用も可能なコージェネレーションシステムの導入が有効
地域資源の活用の観点から、環境特性に優れている燃料電池の活用が環境にやさしいまちづくりに効果的

